

明治三十三年六月三十日配付

書記官長、修正原案ニ朱書記入

修正法制
局協談済

樞密院書記官

七月三日修正案ノ通決議

臺灣總督府國語學校舎監任用ニ關スル件

臺灣總督府警察官及司獄官練習所舎監

任用ニ關スル件

勅令第 號

臺灣總督府國語學校舎監ハ特別任用

ノ規定ニ依リ臺灣總督府高等^{行政}文官^{行政}ノ

一箇年以上奉任教官若ハ奉任官待遇ノ教職ニ在ル者

ル者又ハ三箇年以上判任教官若ハ判

任官待遇ノ教職ニ在ル者ニ限リ試験

ヲ要セズ文官高等試験委員ノ銓衡ヲ

經テ任用スルコトヲ得

勅令第 號

臺灣總督府警察官及司獄官練習所舎
監ハ特別任用ノ規定ニ依リ臺灣總督
府高等^行文官タル者又ハ三箇年以上警
察若ハ監獄ノ事務ニ從事ニ現ニ判任
官四級俸以上ノ官職ニ在ル者ニ限り
試験ヲ要セス文官高等試験委員ノ銓

衡ヲ經テ任用スルコトヲ得

審査報告

謹テ今回御諮詢ノ臺灣總督府國語學校舎監任用ニ關スル件並ニ臺灣總督府警察官及司獄官練習所舎監任用ニ關スル件ヲ審査スルニ會監ノ職務タル生徒ヲ監督スルニ在リテ他ノ文官トハ稍特種ノモノナルヲ以テ特別任用ノ途ヲ開キ廣ク適當ノ人ヲ選任セントスルモノニシテ大縣ニ於テ適當ナリト認ム但特別任用ノ規定ニ依リ臺灣總府高等文官タル者ノ中ニハ技術官等ヲモ包含シ稍穩當ナリサルヲ以テ之ヲ高等行政官ト修正シ又三箇年以上判任教官若ハ判任官待遇ノ教職

ニ在ル者ハ之ヲ任用スルコトヲ得ルモ奏任教官若
ハ奏任官待遇ノ教職ニ在ル者ハ之ヲ任用スルコ
トヲ得サルハ頗ル權衡ヲ失シタル規定ナルヲ以テ
未書ノ如ク修正ヲ加ヘ此等ノ者ヲモ任用シ得ル途
ヲ開クヲ適當ト認ム其在職年數ヲ一箇年以上
ト爲シタルハ文部省直轄諸學校長舎監特別任
用令ノ例ニ倣ヒタルモノナリ
右謹テ審査ノ結果ヲ報告ス

明治三十二年六月卅日 樞密院書記官長小牧昌業

樞密院議長伯耆黒田清隆殿

○臺灣總督府國語學校舎監任用ニ關スル件竝
臺灣總督府警察官及司獄官練習所舎監任用
ニ關スル件参照

○文部省直轄諸學校長舎監特別任用令 三
十年四月勅令第百十三号

文部省直轄諸學校長ハ一箇年以上奏任教官ノ
職ニ在リタル者ニ限り同舎監ハ左ニ掲クル者
ニ限り試験ヲ要セス文官高等試験委員ノ銓衡
ヲ經テ任用スルコトヲ得
一 一箇年以上奏任教官又ハ奏任官待遇ノ

教職ニ在リタル者

二 三箇年以上判任教官又ハ判任官待遇ノ
教職ニ在リタル者

○明治三十一年勅令第百九十二号

左ニ掲クル臺灣總督府職員ハ五箇年以上官務
ニ従事シ現ニ判任官三級俸以上ノ官職ニ在ル
者ニ限り試験ヲ要セス文官高等試験委員ノ銜
ヲ經テ任用スルコトヲ得

警務部長

辨務署長

稅務官

典獄

一等郵便電信局長

○明治三十二年勅令第百五十八号

警察監獄學校幹事ハ三箇年以上警察又ハ監獄
ノ事務ニ従事シ現ニ判任官四級俸以上ノ官職
ニ在ル者ニ限り當分ノ内試験ヲ要セス文官高
等試験委員ノ銜ヲ經テ任用スルコトヲ得